
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第21週
(5月20日～5月26日)

* 2013年5月29日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年5月30日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年21週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		18週	19週	20週	21週	年累計	21週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	57	57	73	63	1,475	366	9,735
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢			1		11	3	49
	腸管出血性大腸菌感染症		1	1	3	28	37	325
	腸チフス		3			13	1	27
	パラチフス		1		4	13	4	28
四類	E型肝炎					17	2	51
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	1		11	2	64
	エキノкокクス症							7
	黄熱							
	オウム病					2		4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱				1	2		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症				1	3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						1	13
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		6
	つつが虫病						6	59
	デング熱	1		4		18	5	67
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							5	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		18週	19週	20週	21週	年累計	21週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア			1		5	1	18
	野兔病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症	1		2	1	23	15	264
	レプトスピラ症							3
	ロッキー山紅斑熱							
2013/5/29集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 63件 肺結核 38件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 2件)、10代 1件、20代 8件、30代 8件、40代 12件、50代 1件、60代 3件、70代 7件、80代 9件、90歳以上 10件、推定感染地は国内 61件、国外(渡航先不明) 1件、中国又は国内 1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者 3件、血清型・毒素型はO157 VT2 2件、O157 VT(型不明) 1件、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は経口感染 2件、その他(不明) 1件であった。

パラチフス 4件 患者 4件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、推定感染地はインドネシア 1件、カンボジア 1件、パキスタン 1件、カンボジア又は中国又は台湾 1件、推定感染経路は経口感染 4件であった。

〈四類感染症〉

Q熱 1件 患者、年齢は10代、推定感染地は国内、推定感染経路は動物・蚊・昆虫等からの感染(ネコの飼育)であった。第16週で届出のあった事例の家族である。

コクシジオイデス症 1件 無症状病原体保有者、年齢は20代、推定感染地は米国(カリフォルニア州ベンカーズフィールド)、推定感染経路は塵埃感染であった。第12週で報告のあった2事例との関連は不明であった。

レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年21週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		18週	19週	20週	21週	年累計	21週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	2	6	2	81	16	384
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)			2	2	29	4	100
	急性脳炎 *1			1		21	3	174
	クリプトスポリジウム症		1			1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					5	2	70
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2	2		14	7	87
	後天性免疫不全症候群	7	11	10	9	174	23	556
	ジアルジア症	1				9	1	30
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1	1			4	2	21
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2	1				3	1	8
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	3	5	6	5	29	19	281
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					1		5
	梅毒	5	6	13	13	161	20	423
	破傷風					3	2	40
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			5		26
	風しん	93	108	157	153	2,338	673	8,507
	麻疹	1	3			41	9	138
2013/5/29集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 2件 腸管外 1件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触(性別不明) 1件、その他(不明) 1件であった。

ウイルス性肝炎 2件 B型 2件、年齢は10代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は性的接触 2件(同性間 1件、異性間 1件)であった。

後天性免疫不全症候群 9件 AIDS 2件、無症候キャリア 5件、その他 2件、AIDS患者の年齢は30代 1件、70代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 2件、30代 4件、40代 1件、推定感染地は国内 8件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 6件、両性間 1件)、不明 2件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 5件 血清型は不明 1件、未実施 4件、年齢は5歳未満 2件、30代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 5件、推定感染経路はその他(不明) 5件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目から3回目まで接種済み 1件、接種なし 2件、不明 2件であった。

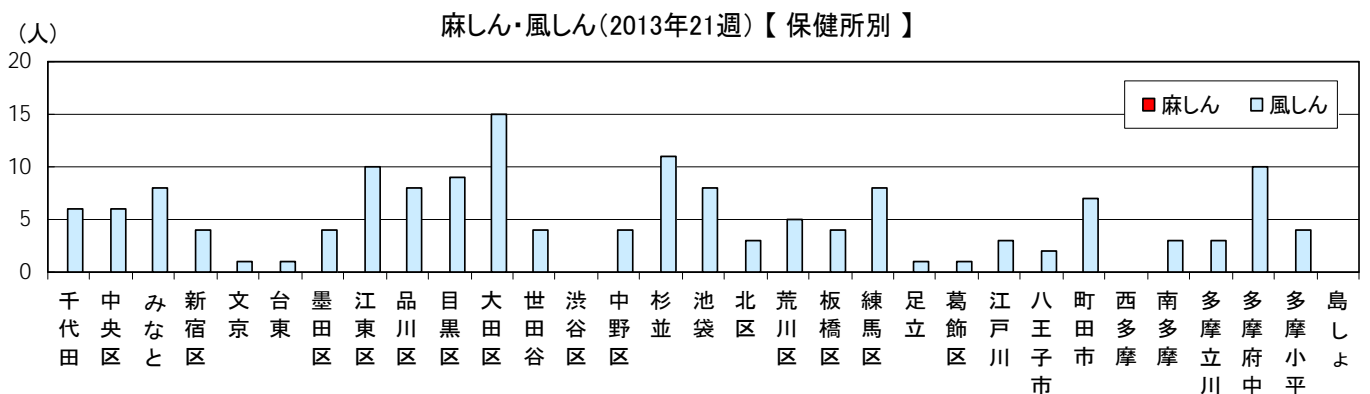
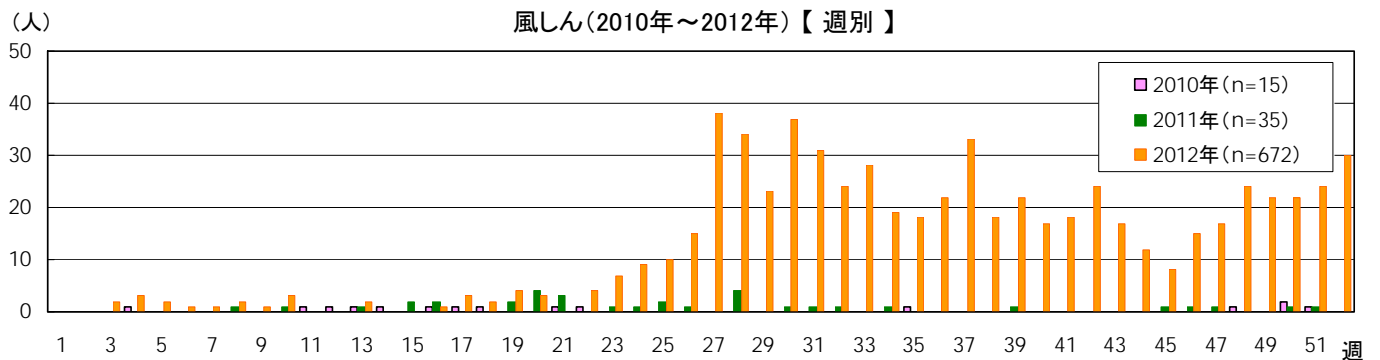
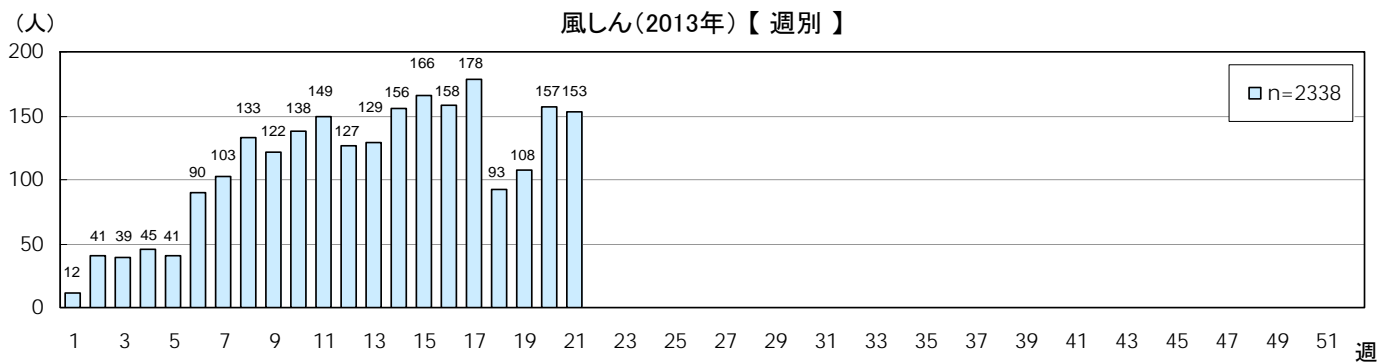
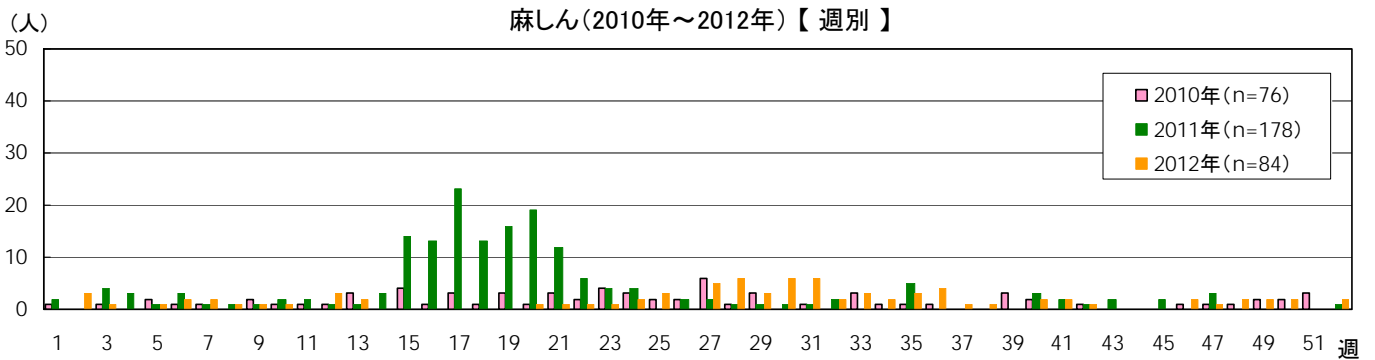
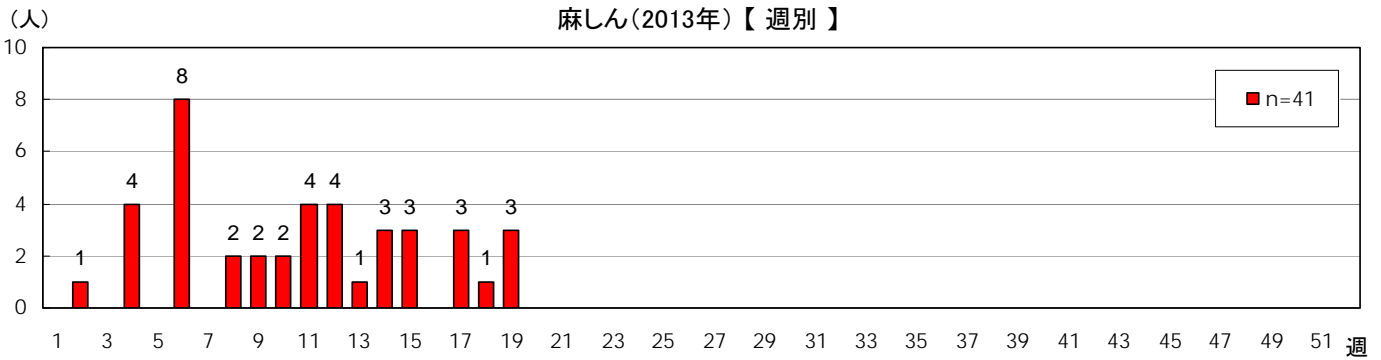
梅毒 13件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、無症候梅毒 7件、年齢は10代 1件、20代 3件、30代 5件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 12件、国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は性的接触 13件(同性間 7件、異性間 4件、性別不明 2件)であった。

風しん 153件 検査診断例 90件、臨床診断例 63件、年齢は5歳未満 1件、10代 5件、20代 45件、30代 49件、40代 37件、50代 12件、60代 3件、80代 1件、推定感染地は国内 153件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 73件、接触感染 18件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 4件、飛沫・飛沫核感染又はその他 2件、その他(不明) 56件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 7件、接種なし 51件、不明 95件であった。

※ 第16週で報告のあった〔五類〕風しん 1件、第20週で報告のあった〔五類〕風しん 1件は削除された。

※ 第19週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、第20週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、風しん 2件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年21週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		18週	19週	20週	21週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	19	22	17	37	0.14	261	264
	咽頭結膜熱	67	141	146	203	0.78		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	393	632	852	767	2.94		
	感染性胃腸炎	1,297	1,973	2,134	1,906	7.30		
	水痘	152	343	247	342	1.31		
	手足口病	23	33	86	118	0.45		
	伝染性紅斑	34	52	40	55	0.21		
	突発性発しん	112	173	180	214	0.82		
	百日咳	1	3	2				
	ヘルパンギーナ	12	19	33	35	0.13		
	流行性耳下腺炎	30	52	57	61	0.23		
	川崎病(注1)	3	4	6	7	0.03		
	不明発しん症(注1)	16	30	23	26	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	311	264	308	200	0.48	414	419
眼科	急性出血性結膜炎			2			38	39
	流行性角結膜炎	13	17	20	31	0.82		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1			2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	2	1	4	4	0.16		
	マイコプラズマ肺炎	12	4	6	10	0.40		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		2	1	2	0.08		
	インフルエンザ入院(注4)	1	1	2	1	0.04		

2013/5/29集計

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。
 (注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 (注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・手足口病の定点当たり報告数は2週連続して増加し、患者報告数の増加は例年より早い。
- ・流行性角結膜炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・アデノウイルスによる扁桃炎 1名(10か月児)。

世田谷区

- ・ロタウイルス迅速キット陽性 1名。
- ・伝染性単核球症、アデノウイルス感染症 各1名。
- ・ロタウイルス 1名(3歳児)。
- ・溶連菌感染症が増加。水痘も流行の兆しあり。川崎病(5か月児)。
- ・伝染性単核球症 1名。

豊島区

- ・ヒトメタニューモウイルス 11名。水痘1保育園に集中4名。アデノウイルス感染症による腸炎 3名、咽頭結膜熱 5名、増加傾向あり。

荒川区

- ・感染性胃腸炎は、ロタウイルス 3名、病原性大腸菌 O86a 1名。マイコプラズマ肺炎 1名、アデノウイルス咽頭炎 3名、ヒトメタニューモウイルス 5名。
- ・病原性大腸菌 O8、O18 各1名。O1 7名、O25 5名。カンピロバクター 2名。

板橋区

- ・ヒトメタニューモウイルス陽性、便アデノウイルス陽性(ロタワクチン接種済)、カンピロバクター陽性 各1名。

足立区

- ・ロタウイルス(5歳児)、アデノウイルス(4歳7ヶ月児、4歳8か月児)。
- ・マイコプラズマ肺炎(30代)。
- ・アデノウイルス(7か月児)

葛飾区

- ・アデノウイルス扁桃炎 5名(1歳児3名。3歳児、11歳児 各1名)。

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎(6か月児、1歳児)
- ・ロタウイルス(胃腸炎) 1名(3歳児)、アデノウイルス(1歳児、5歳児)。
- ・ロタウイルスによる腸炎(1歳児、5歳児、11歳児)。

南多摩

- ・感染性胃腸炎が多い。

多摩小平

- ・マイコプラズマ肺炎疑い 1名、ロタウイルス 2名。
- ・ロタウイルス腸炎 3名、病原性大腸菌 5名、ヒトメタニューモウイルス 10名。
- ・溶連菌感染症が多いです。流行しています。胃腸炎も多いです。
- ・ロタウイルスとアデノウイルスの両方陽性(1歳児、2歳児)。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年21週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	8	2		26	5			6			
～1歳	11	30	4	173	20	15		85		2	
1歳	13	58	24	254	27	45	6	94		10	1
2歳	3	28	40	215	54	19	6	21		8	5
3歳	1	27	52	191	70	12	6	5		4	5
4歳	1	20	104	178	46	13	10	2		1	7
5歳		16	114	142	38	5	6			1	7
6歳		5	111	132	30	2	8			1	12
7歳		5	81	93	15	4	5			1	8
8歳		4	63	71	16		4			1	6
9歳		2	55	52	3			1			1
10～14歳		4	77	162	14		1			3	7
15～19歳			6	18						1	1
20～29歳		2	36	199	4	3	3			2	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	37	203	767	1,906	342	118	55	214		35	61
先週比	20	57	-85	-228	95	32	15	34	-2	2	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月	1	1					1			
～1歳	2	3	1		1					
1歳		8	5		1			3		1
2歳	2	4	14			1				
3歳	1	3	13		3			2		
4歳	1	1	13					1		
5歳			10							
6歳		3	23							
7歳			14		1			1		
8歳		1	11		1		1	1		
9歳			9					1		
10～14歳			39		3			1		
15～19歳			10		1		1			
20～29歳		2	10		4		1			
30～39歳			12		5					
40～49歳			8		6					
50～59歳			4		1					
60～69歳			4		4	1				
70～79歳									1	
80歳以上									1	
合計	7	26	200		31	2	4	10	2	1
先週比	1	3	-108	-2	11	2		4	1	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年21週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		1.00	0.33	3.33	0.33			0.33		
中央区			0.67	5.33	0.67		1.00	2.33		
みなと	0.50	1.50	3.00	4.17	0.33	1.50	0.17	0.83		
新宿区	0.25	0.13	1.50	4.50	0.50		0.13	0.50		
文京			3.33	1.67	1.67	1.00		0.33		
台東	1.00		4.00	7.00	1.75			0.75		0.25
墨田区	0.40		1.20	2.00	1.40	0.60		0.60		
江東区		0.67	3.22	13.22	2.44	0.78	0.22	1.56		0.11
品川区		0.38	2.75	8.38	0.38	0.13		0.75		0.13
目黒区			0.60	2.00	1.00	0.40		0.20		
大田区	0.38	2.54	3.69	14.08	1.46	0.15	0.92	0.62		0.08
世田谷	0.13	1.00	3.00	6.19	1.56	0.31	0.06	1.00		
渋谷区			2.25	4.00	1.00			0.75		
中野区	0.14	0.43	0.57	3.86	1.14			1.29		
杉並		0.90	2.70	6.20	0.90	0.10		0.30		0.10
池袋	0.20	1.60	0.20	4.80	0.80	0.40		0.20		1.00
北区		0.29	1.00	7.00	1.00	1.00	0.14	0.86		
荒川区		0.50	9.25	10.25	1.75	1.25	0.25	2.00		0.75
板橋区		0.20	1.00	5.40	0.20	0.50		0.10		
練馬区		1.08	3.15	6.46	1.23	0.38	0.15	0.54		
足立		1.08	2.92	8.00	1.25	0.17	0.67	0.67		0.67
葛飾区	0.13	0.75	0.63	10.13	2.00	0.50		1.25		0.25
江戸川	0.25	0.25	3.58	7.00	1.58	0.08		0.75		0.08
八王子市	0.27	1.27	7.00	13.64	3.00	1.91	0.45	1.09		0.09
町田市	0.13	0.25	7.50	15.63	4.38		0.63	1.25		
西多摩		0.88	1.00	4.50	0.88	0.13	0.13	0.25		
南多摩	0.56	0.33	2.44	9.78	2.00	0.44	1.00	0.78		0.56
多摩立川		0.29	2.64	4.21	0.79	0.14		0.64		
多摩府中	0.10	0.30	3.65	6.45	0.85	1.00	0.05	1.20		0.15
多摩小平	0.13	2.27	3.73	6.20	0.80	0.40	0.13	1.07		0.13
島しょ										
東京都	0.14	0.78	2.94	7.30	1.31	0.45	0.21	0.82		0.13

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区		0.33	0.33	0.20		1.00					
みなと				0.67				1.00			
新宿区		0.13				1.00			1.50		
文京	0.33			0.33		4.00					
台東				1.00							
墨田区				1.00				2.00			
江東区	0.44	0.11	0.22	1.00							
品川区	0.13		0.13	0.25							
目黒区	0.20										
大田区		0.08	0.15	0.30		1.00					
世田谷	0.13	0.13	0.06	0.36		0.50	0.50				
渋谷区				0.17		2.00					
中野区	0.29			1.64							
杉並	0.50			0.31		2.00					
池袋				0.25		1.00	1.00				
北区	0.29			0.82		1.00					
荒川区				1.29		3.00					
板橋区	0.30		0.10	0.56		1.50					
練馬区	0.23		0.08	0.05							
足立	0.42			0.63		2.00					
葛飾区	0.13		0.25	1.08		1.00			5.00	2.00	
江戸川	0.33		0.08	0.26							
八王子市			0.36	0.50		0.50					
町田市	0.50	0.13	0.50	0.38							
西多摩	0.50			0.36							
南多摩	0.56		0.11	0.36							
多摩立川	0.29			0.29							
多摩府中	0.35		0.05	0.78		1.00		0.33			
多摩小平	0.20		0.27	0.17		0.50			1.00		0.50
島しょ											

東京都	0.23	0.03	0.10	0.48		0.82	0.08	0.16	0.40	0.08	0.04
-----	------	------	------	------	--	------	------	------	------	------	------

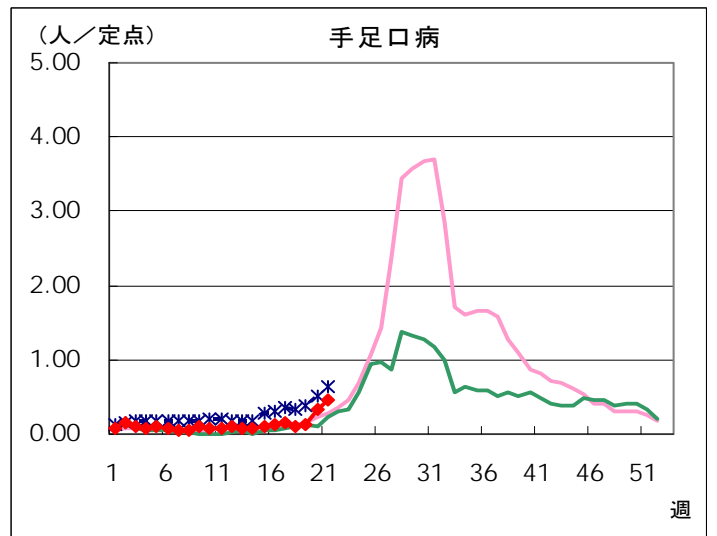
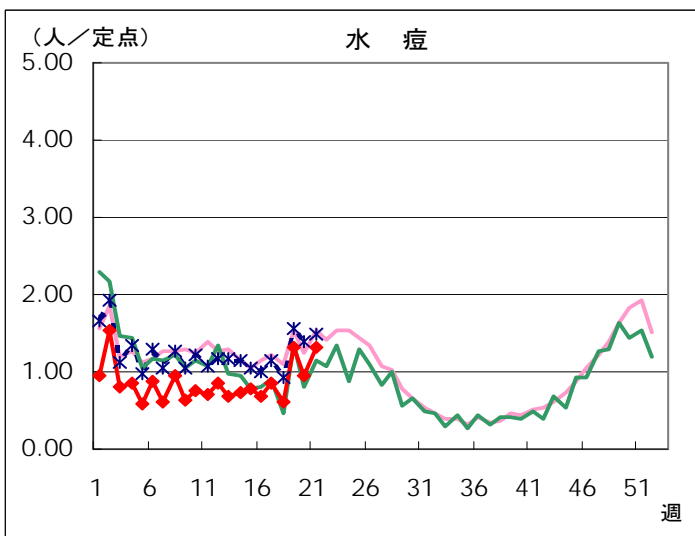
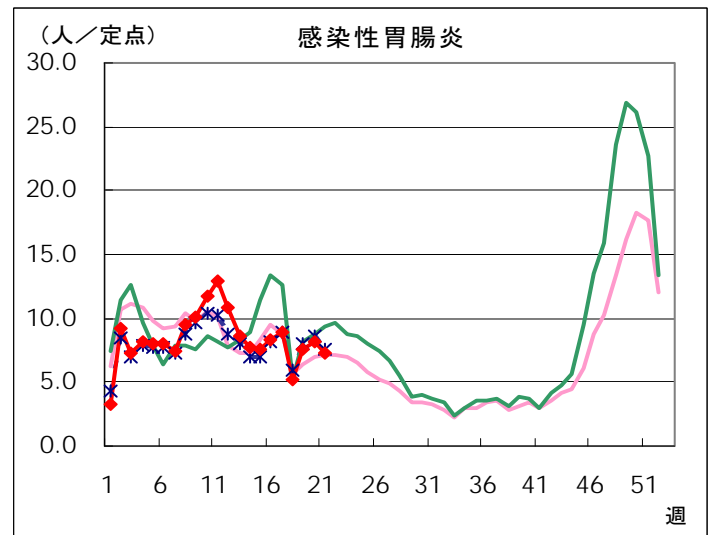
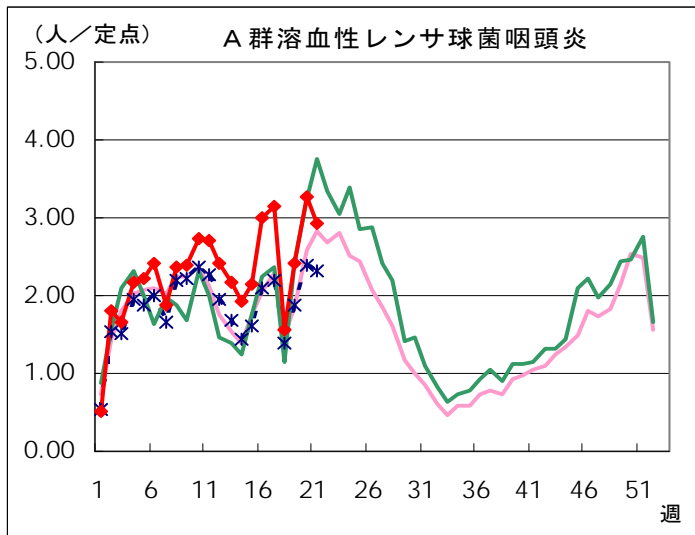
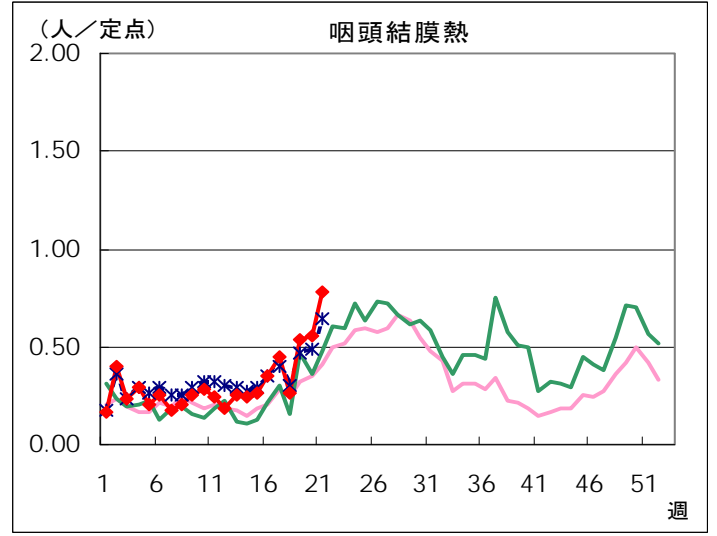
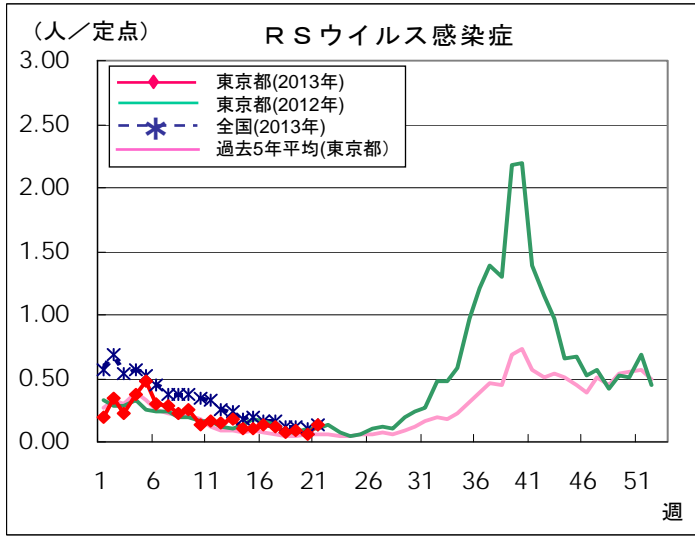
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年21週

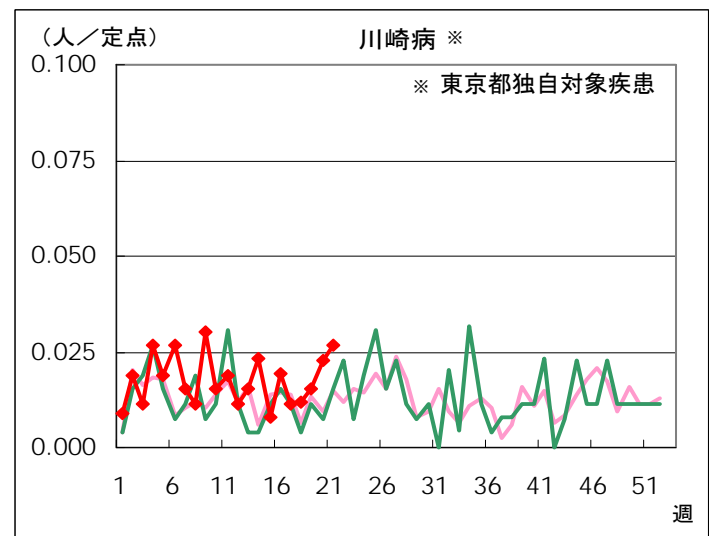
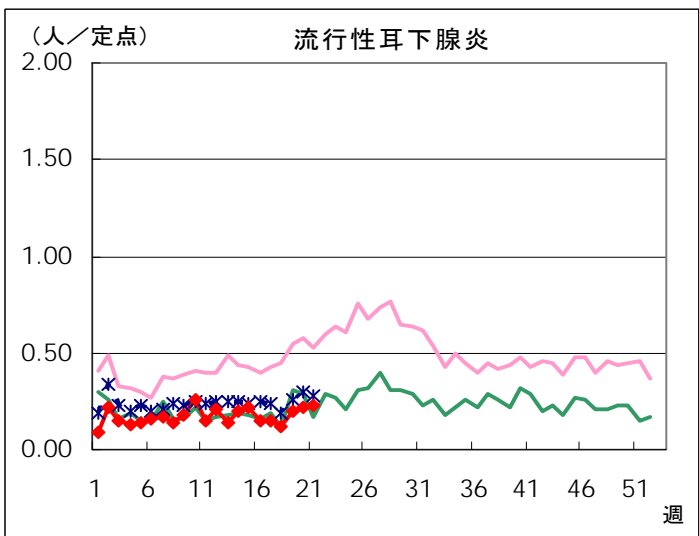
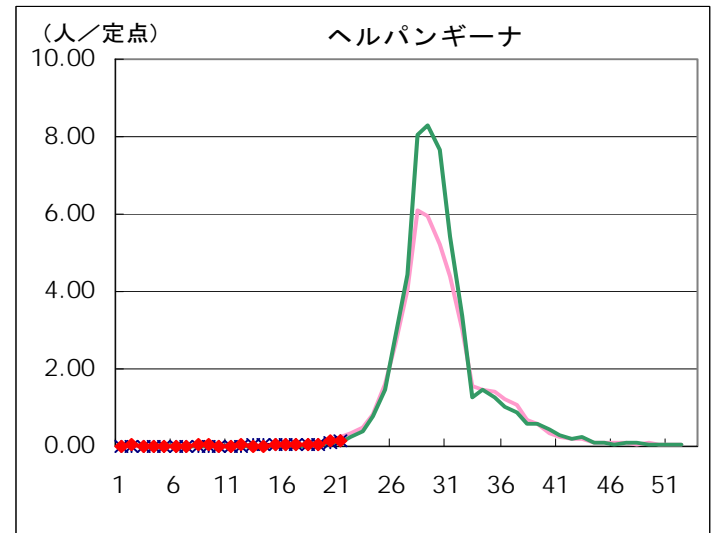
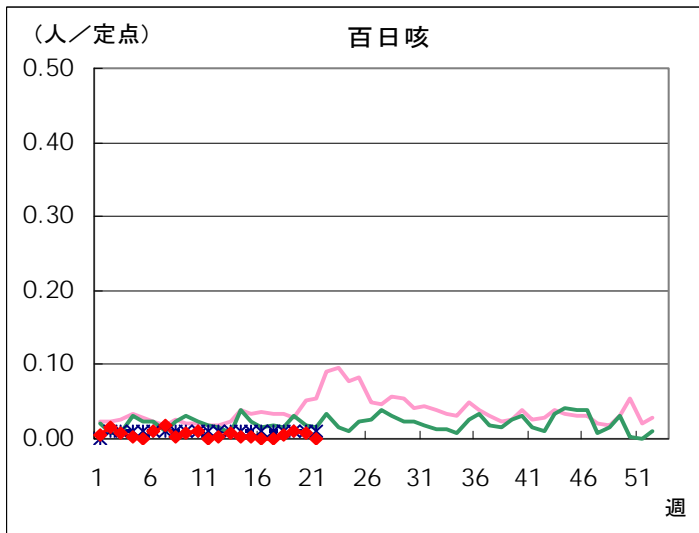
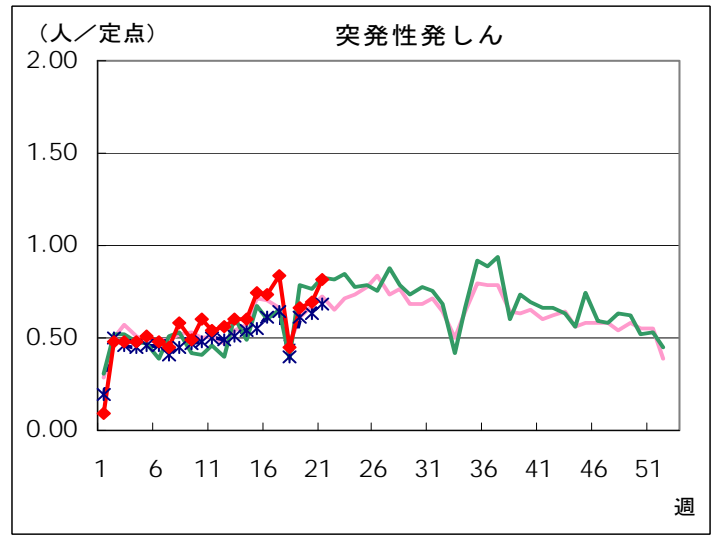
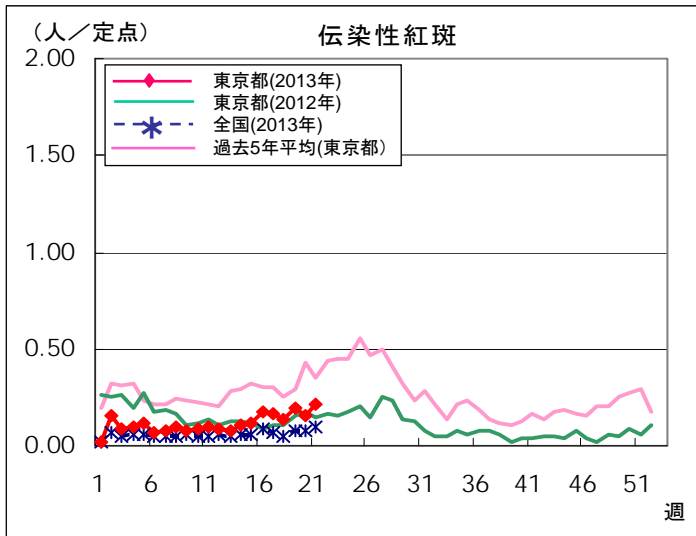
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		3	1	10	1			1		
中央区			2	16	2		3	7		
みなと	3	9	18	25	2	9	1	5		
新宿区	2	1	12	36	4		1	4		
文京			10	5	5	3		1		
台東	4		16	28	7			3		1
墨田区	2		6	10	7	3		3		
江東区		6	29	119	22	7	2	14		1
品川区		3	22	67	3	1		6		1
目黒区			3	10	5	2		1		
大田区	5	33	48	183	19	2	12	8		1
世田谷	2	16	48	99	25	5	1	16		
渋谷区			9	16	4			3		
中野区	1	3	4	27	8			9		
杉並		9	27	62	9	1		3		1
池袋	1	8	1	24	4	2		1		5
北区		2	7	49	7	7	1	6		
荒川区		2	37	41	7	5	1	8		3
板橋区		2	10	54	2	5		1		
練馬区		14	41	84	16	5	2	7		
足立		13	35	96	15	2	8	8		8
葛飾区	1	6	5	81	16	4		10		2
江戸川	3	3	43	84	19	1		9		1
八王子市	3	14	77	150	33	21	5	12		1
町田市	1	2	60	125	35		5	10		
西多摩		7	8	36	7	1	1	2		
南多摩	5	3	22	88	18	4	9	7		5
多摩立川		4	37	59	11	2		9		
多摩府中	2	6	73	129	17	20	1	24		3
多摩小平	2	34	56	93	12	6	2	16		2
島しょ										
東京都合計	37	203	767	1,906	342	118	55	214		35

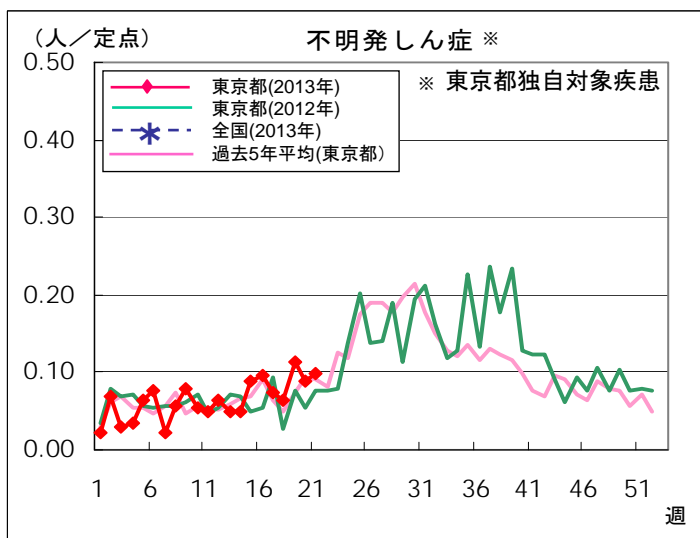
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区		1	1	1		1					
みなと				6				1			
新宿区		1				1			3		
文京	1			2		4					
台東				7							
墨田区				8				2			
江東区	4	1	2	14							
品川区	1		1	3							
目黒区	1										
大田区		1	2	6		2					
世田谷	2	2	1	9		1	1				
渋谷区				1		2					
中野区	2			18							
杉並	5			5		2					
池袋				2		1	1				
北区	2			9		1					
荒川区				9		3					
板橋区	3		1	9		3					
練馬区	3		1	1							
足立	5			12		4					
葛飾区	1		2	14		1			5	2	
江戸川	4		1	5							
八王子市			4	9		1					
町田市	4	1	4	5							
西多摩	4			5							
南多摩	5		1	5							
多摩立川	4			6							
多摩府中	7		1	25		3		1			
多摩小平	3		4	4		1			2		1
島しょ											
東京都合計	61	7	26	200		31	2	4	10	2	1

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年21週 現在)

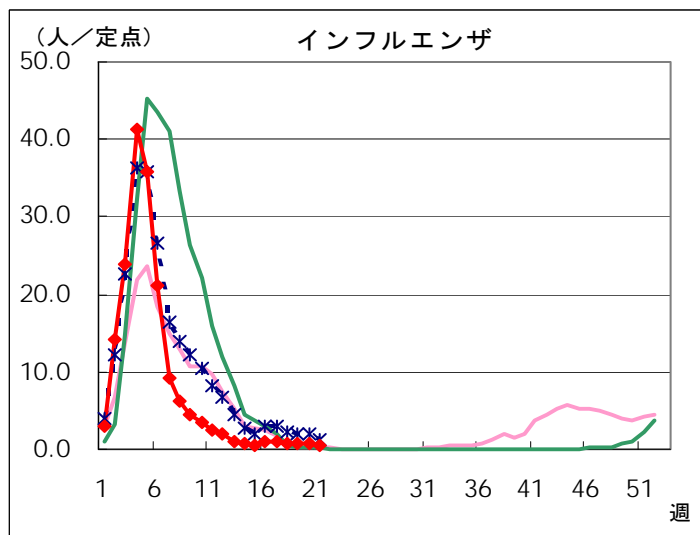
◆ 小児科定点



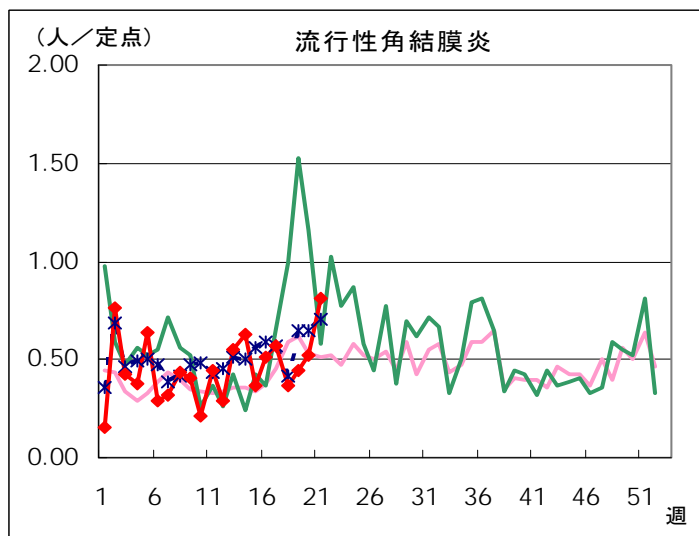
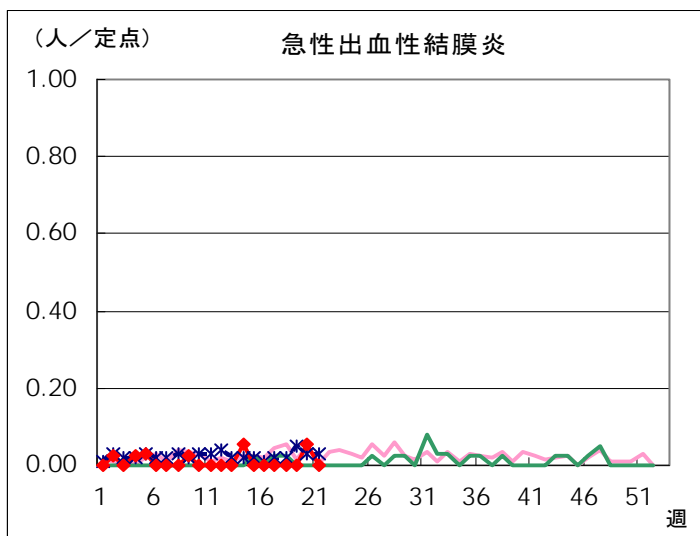




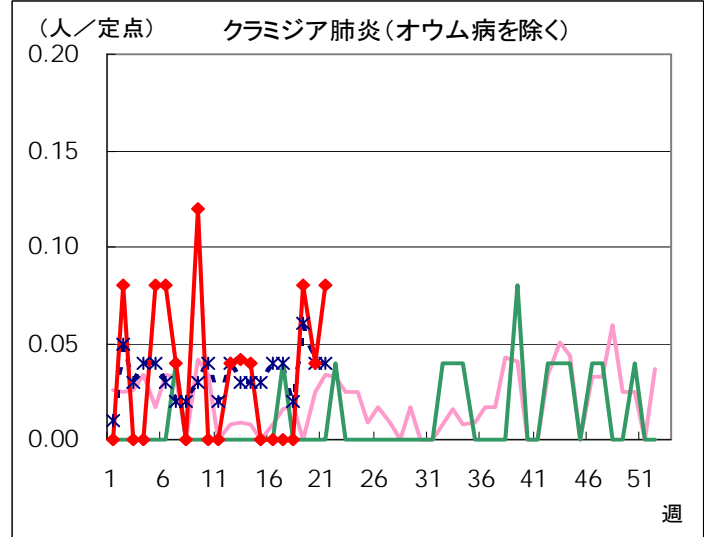
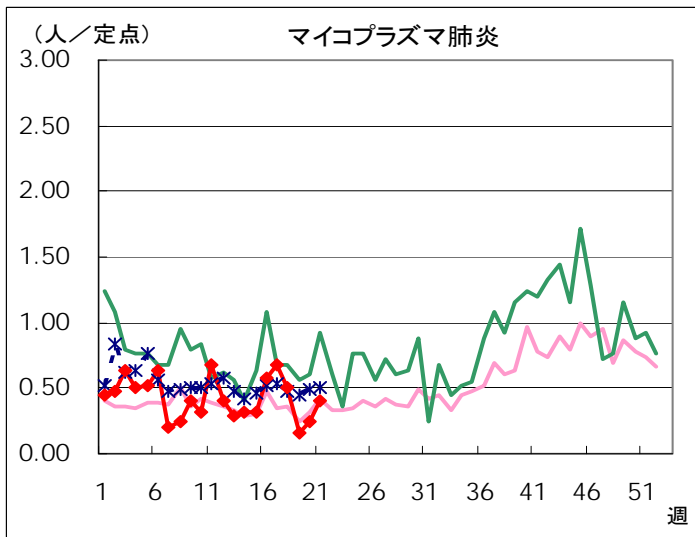
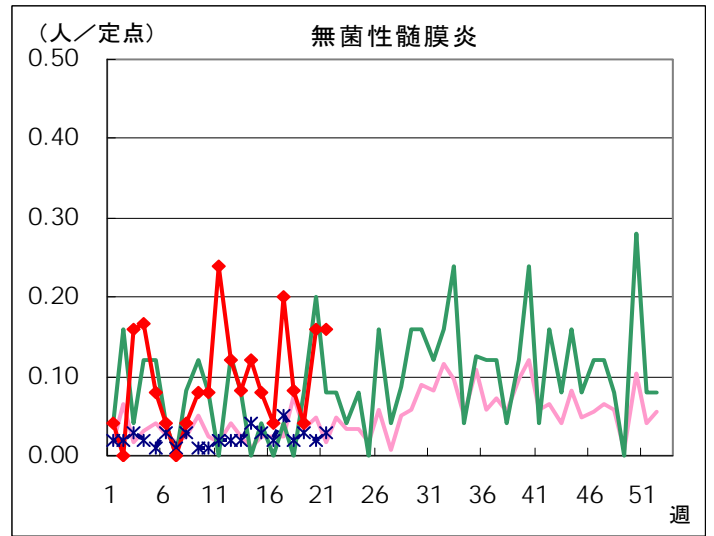
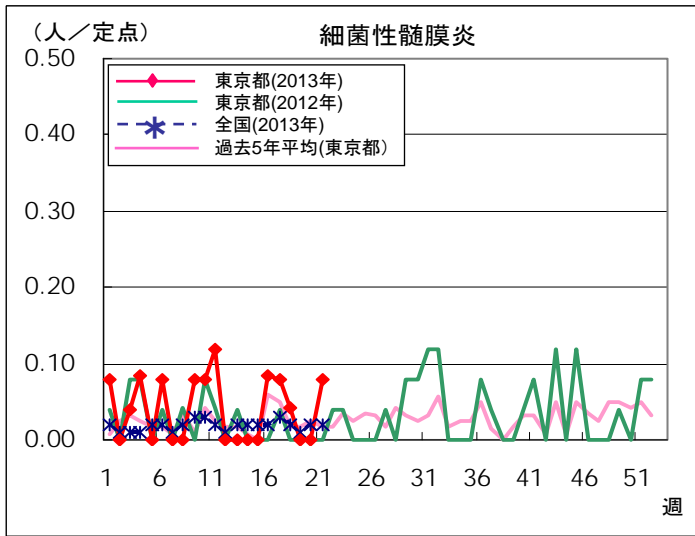
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと		4		2	
台東		3	3	3	
墨田区		4		2	・報告の2名は、共にインフルエンザB型の同級生。
江東区	8	6		4	
品川区		3		2	
大田区		1	2	2	
世田谷		4		4	
渋谷区	1			1	
中野区	1	17		5	・報告の13人は、すべてB型。近隣の小学校1年生及びその親兄弟です。
北区		9		4	・報告4名はすべてインフルエンザB型、うち3名は、同一保育園です。
荒川区	1	6		1	・A型B型同時感染 1名。 ・インフルエンザB型が増えています。
練馬区		1		1	
葛飾区		14		5	
江戸川		2		1	
八王子市		8		5	
西多摩			3	1	
南多摩		5		3	・報告のインフルエンザ2名はB型、兄弟例です。
多摩立川		3		1	
多摩府中	1	5	3	5	
多摩小平		1		1	
総計	12	96	11	53	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/17	不明熱	1M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子
5/15	不明発しん症	2M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/15	突発性発しん	3M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/9	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス ライノウイルス	
5/9	感染性胃腸炎	11M	糞便	アデノウイルス	
5/14	不明発しん症	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/14	感染性胃腸炎	1	糞便	サポウイルス	
5/16	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/14	急性上気道炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/7	手足口病	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/9	RSウイルス肺炎	2	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
5/13	気管支炎 急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/5	咽頭炎	3	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
5/8	感染性胃腸炎	3	直腸拭い液	サポウイルス	
5/8	感染性胃腸炎	4	直腸拭い液	ノロウイルスG II	
5/10	急性扁桃咽頭炎	4	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型	
5/13	不明発しん症	13	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/16	気管支炎	14	咽頭拭い液	アデノウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
20週				2
2012-2013年 シーズン累計**	2		241	55

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週
ウイルス	アデノウイルス	2	1	6	4	2		1	7
	ライノウイルス	2	2	6	7	3	3	5	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス		2	2	1	1	1	2	
	単純ヘルペスウイルス			1				1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス			2		3	1		
	ヘルペスウイルス6/7	2	2	5	1	6	2	3	3
	EBウイルス			3		1		1	
	サイトメガロウイルス	1	1			4			
	ムンプスウイルス	5		1		1	1		
	麻疹ウイルス	1							
	風疹ウイルス	3		2	3			1	
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1							
	ノロウイルス	1		1				1	1
	ロタウイルス		1	2	2	1			
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	2	2	5		3			
	インフルエンザウイルスB	4	4	3	3	5	3	6	2
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)	1								
その他のウイルス	4	2	4	6	2	2	5	5	
細菌	カンピロバクター							1	
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年13週～2013年20週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数		44	39	43	34	27	4	2	8	2	6	5	28	9	9		7	71
ウイルス	アデノウイルス	3	7	2	1		1		4				2	1				2
	ライノウイルス		5	8		1					3	1	3					11
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2				2				1	1		2					1
	単純ヘルペスウイルス									1				1				
	水痘・帯状疱疹しんウイルス					1									5			
	ヘルペスウイルス6/7			1							2		7		1			13
	EBウイルス		1	1										3				
	サイトメガロウイルス		1			1								2				2
	ムンプスウイルス					3									5			
	麻疹ウイルス												1					
	風しんウイルス										1		3					5
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス			1														
	ノロウイルス				4													
	ロタウイルス				4													2
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	11	1																
インフルエンザウイルスB	28		1														1	
インフルエンザウイルスAH1pdm09																		
デングウイルス (抗体を含む)																		1
その他のウイルス		6	16	5		1												2
細菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
	百日咳																	
	マイコプラズマ																	
	その他の細菌																	
その他の病原体																		